

2025 年度第 1 学期 開講ゼミ シラバス (宮崎ゼミ)

科目名 認知言語学入門	サブタイトル
	担当教員 宮崎 和人 専門分野 日本語学

● 授業の到達目標及びテーマ

20 世紀の言語学がどのように展開してきたかを概観し、その中でも、人の一般的な認知能力の反映としての言語の特質を探究する認知言語学の考え方を学んでいきます。身近な日本語や英語の事例を通して、人が言語を通して世界をどのように理解しながら他者と共存しているかということを理解できるようになることを目標とします。

● 科目概要

対話形式で書かれた『言語学の教室 哲学者と学ぶ認知言語学』（中公新書）を紙芝居風にしたスライドを提示しながら、言語学が専門でない人にもその内容が理解できるようじっくりと解説し、理解を確かめたり意見を聞いたりしながら進めます。具体的なテーマとしては、認知言語学の特徴、意味と文法の関係、カテゴリー、プロトタイプ、メトニミーなどを扱います。

● 授業計画

	開講日時	各回の講義内容
第 1 回	4 月 15 日 (火) 13:30~15:00	認知言語学の誕生
第 2 回	5 月 13 日 (火) 13:30~15:00	文法は意味と切り離せるか
第 3 回	6 月 10 日 (火) 13:30~15:00	プロトタイプと百科事典の意味論
第 4 回	7 月 8 日 (火) 13:30~15:00	使役構文の家族的類似性
第 5 回	9 月 9 日 (火) 13:30~15:00	メトニミーをどう捉えるか

テキスト

◆西村義樹・野矢茂樹著『言語学の教室 哲学者と学ぶ認知言語学』中公新書、2013 年、ISBN:978-4121022202

参考書・参考資料等

◆ジョージ・レイコフ『認知意味論 言語から見た人間の心』池上嘉彦・河上誓作他訳、紀伊國屋書店、1993 年、ISBN:978-4314005753

◆大堀壽夫著『認知言語学』東京大学出版会、2002 年、ISBN:978-4130820080

◆今井むつみ・秋田喜美著『言語の本質 ことばはどう生まれ、進化したか』中公新書、2023 年、ISBN:978-4121027566

◆宮崎ゼミ生募集 (教員メッセージ)

認知言語学では、日常的な言語使用の観察を重視します。また、言語はルールに縛られたものではなく、本質的に揺らぎをもつものと考えます。言語についての当たり前のことに我々はいかに気づいていないかということを知っていただき、高校までに教わっていない言語の見方を体得することによって、誰でも言語について自分で考えられるようになることを目指します。